

高学年	中学校	高等学校
基盤形成の時期	現実的探索と暫定的選択の時期	現実的探索・試行と社会的移行準備の時期
形成・発展 心・意欲の向上 の獲得 力する態度の形成	<ul style="list-style-type: none"> ◆肯定的自己理解と自己有用感の獲得 ◆興味・関心等に基づく職業観・勤労観の形成 ◆進路計画の立案と暫定的選択 ◆生き方や進路に関する現実的探索 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自己理解の深化と自己受容 ◆選択基準としての職業観・勤労観の確立 ◆将来設計の立案と社会的移行の準備 ◆進路の現実吟味と試行的参加

ために育成することが期待される具体的な能力・態度の例

<ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所や欠点に気づき、自分らしさを発揮する。 ・話し合いなどに積極的に参加し、自分と異なる意見も理解しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさや個性がわかり、他者のよさや感情を理解し、尊重する。 ・自分の言動が相手や他者に及ぼす影響がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の職業的な能力・適性を理解しそれを受け入れて伸ばそうとする。 ・他者の価値観や個性のユニークさを理解し、それを受け入れる。
信頼・役割・責任 ←————— 人間関係・コミュニケーション —————→		
<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考え行動しようとする。 ・異年齢の活動に進んで参加し、役割と責任を果たそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係の大切さを理解し、コミュニケーションスキルの基礎を習得する。 ・リーダーとフォロアーの立場を理解し、チームを組んで互いに支え合いながら仕事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢の人や異性等、多様な他者と、場に応じた適切なコミュニケーションを図る。 ・リーダー・フォロアーシップを発揮して相手の能力を引き出し、チームワークを高める。
<ul style="list-style-type: none"> ・身近な産業、職業の様子やその変化が分かる。 ・自分に必要な情報を探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上級学校・学科等の種類や特徴及び職業に求められる資格や学習歴の概略が分かる。 ・生き方や進路に関する情報を様々なメディアを通して調査・収集・整理し活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職業生活における権利・義務や責任及び職業に就く手続き・方法などが分かる。 ・卒業後の進路や職業・産業の動向について、多面的・多角的に情報を集め検討する。
←————— 職業や働くことの大切さの理解 ————— 進路や生き方にかかわる調査・収集・整理・理解の深化 —————→		
<ul style="list-style-type: none"> ・施設・職場見学等を通し、働くことの大切さや苦労が分かる。 ・学んだり体験したりしたことと、生活や職業との関連を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験等を通して、勤労の意義や働く人々の様々な思いが分かる。 ・将来の職業生活との関連の中で、今の学習の必要性や大切さを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な職業観・勤労観を理解し、職業・勤労に対する理解・認識を深める。 ・就業等の社会参加や上級学校での学習等に関する探索的・試行的な体験に取り組む。
<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活にはいろいろな役割があることやその大切さが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割やその進め方、よりよい集団生活のための役割分担やその方法等が分かる。 ・様々な職業の社会的役割や意義を理解し、自己の生き方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・社会において自分の果たすべき役割を自覚し、積極的に役割を果たす。 ・ライフステージに応じた個人的・社会的役割や責任を理解する。
←————— 将来への夢や憧れ ————— 将来への計画の立案 ————— 計画の見直しと実行 —————→		
<ul style="list-style-type: none"> ・憧れとする職業をもち、今、しなければならぬことを考える。 ・将来のことを考える大切さが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の進路希望に基づいて当面の目標を立て、その達成に向けて努力する。 ・将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来設計、進路計画の見直し再検討を行い、その実現に取り組む。 ・生きがい・やりがいがあり自己を生かせる生き方や進路を現実的に考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・係活動などで自分のやりたい係、やれそうな係を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の個性や興味・関心等に基づいて、よりよい選択をしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な選択肢の中から、自己の意思と責任で当面の進路や学習を主体的に選択する。
←————— 将来展望をもつ ————— 主体的な課題解決 ————— 自己の意思と責任 —————→		
<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢や希望を持ち、実現を目指して努力しようとする。 ・生活や学習上の課題を見付け、自分の力で解決しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活や学習、進路や生き方等を目指して自ら課題を見出していくことの大切さを理解する。 ・課題に積極的に取り組み、主体的に解決していくこととする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来設計、進路希望の実現を目指して、課題を設定し、その解決に取り組む。 ・自分を生かし役割を果たしていく上での様々な課題とその解決策について検討する。